



松山電設工業株式会社 SDGs宣言

当社は、「お客様の満足」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年2月8日

松山電設工業株式会社
代表取締役 佐藤 勇人



重点項目(ターゲット2030)

お客様満足を第一に

地域に寄り添う電気工事業者として、お客様の満足を第一に、工期の厳守、良質な施工、徹底した安全対策に努めるとともに、従業員の技術力の維持・向上に取り組みます。

【主な取り組み】

安全基準・事故防止マニュアルの作成、想定される事故に対する対処手順の規定、OJTを活用した社内教育



環境負荷の低減

事業活動における省エネ・省資源・リサイクルに努めるとともに、お客様への省エネ・再エネの提案・施工を推進し、環境負荷の低減に取り組みます。

【主な取り組み】

自社の照明のLED化、廃棄物の削減・リサイクルの徹底、節水の励行、太陽光発電整備工事、省エネ設備の提案・施工



健康でいきいきと働ける職場づくり

従業員の健康の維持・増進に努めるとともに、従業員一人ひとりの個性やライフスタイルを尊重し、だれもがいきいきと働ける職場環境づくりに取り組みます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、適材適所の人材配置、受動喫煙防止への取り組み、メンタルヘルスへの取り組み



ガバナンス体制の強化

公正性や透明性を高めるとともに、コンプライアンスの徹底に努め、更なるガバナンス体制の強化に取り組みます。持続的な成長と企業価値の向上に努め、皆様から信頼され続ける企業を目指します。

【主な取り組み】

経営理念の浸透、権限及び責任者の明確化、定期的なコンプライアンス研修の実施、公正な取引の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。